洞爺湖町議会平成29年6月会議一般質問

質問議員	件 名	質問要旨	備考
6番			
立野広志	1 が 観計開界ふと共保ど 景観 計開界 ふと共保 どう の いい の は と 景観 乱世に然がのは と 景観 乱世に然がのは	平成21年7月31日付で決定した洞爺湖準都市計画区域指定に続き、この準都市計画区域内における今後の土地利用の動向を勘案し、自然環境及び既存住宅地の環境を阻害するおそれのある建築物の規制・誘導を図ることを目的として、平成23年10月20日付で、「洞爺湖準都市計画特定用途制限地域」の指定をしました。景観法による景観行政団体が行う景観計画との違いは何か。 昨今の外資系企業による土地、建物等の購入、大規模な建造物の建設計画は、世界ジオパークの登録地としての景観を阻害しかねない状況にあります。町が景観行政団体となって、景観に関するまちづくりを進める基本的な計画としての景観計画を策定し、景観条例を定める考えはないか。	
	2 メルトタワー (広域ごみ処理 施設)更新に対す る洞爺湖町の対応について	西いぶり広域連合の「メルトタワー」は平成 15年4月から本格稼働したもの、稼働当初からその機能を十分に発揮することなく、維持管理費用が高騰し性能保証をめぐり現在も係争中です。さらに、本来支払うべき必要のない特別では、本来支払うべき必要のなに至いでいます。構成自治体として、現機種の選定の誤りを認め、これによって生じている特別を託費や裁判に至った経過について、どのように検証しているのか。さらに住民に説明をする考えはないか。 廃棄物広域処理施設の再整備(更新)の対応は、これまでの反省に立脚したものと言えるのか。機種選定などにあたっては、専門家やメーカーまかせとせず、構成市町の住民も交えて検討し、経過について情報の公開を義務付けることを求める考えはないか。	

洞爺湖町議会平成29年6月会議一般質問

質問議員	件名	質 問 要 旨	備考
6番			
立野 広志	3 伊達っな の で の で の で の で の で の で の で の で の で の	伊達市の職員が、当議会全員協議会で示した 想定料金の設定根拠を示されたい。 伊達市と壮瞥町が先行して共同施設建設の協 議を進めてきたが、その協議内容を町は承知し ているか。 施設の規模や内容、利用料の決定に際し、事 前に町民への説明や合意をはかるための対応を どのようにされるのか。	
3番			
五十嵐 篤 雄	1 有事における 対応について	有事の発生時に、国はJアラート(全国瞬時警報システム)を活用することになっているがその概要について。 北海道は、住民への注意喚起を徹底するように要請したようですが、具体的にどのような内容なのか。 町として具体的な対応策等の準備はできているのか。 国民保護に関する町の条例に基づいた具体的な対応が可能か、また課題はないか。	
1番 岡 崎 訓	1 活力のあるま ちづくりについ て	洞爺地区の市街地周辺に一定の駐車場を備えた温泉を活用した入浴施設を設置する活性化策について伺います。 洞爺郷土資料室が移転から1年が経過したが、これまでの実績を伺います。 洞爺郷土資料室の休館日について伺います。	
	2 観光振興対策 について	えぼし岩公園に桜、梅の木の植林をする公園 の環境整備の考えを伺います。 烏帽子岳の散策路の観光資源化を図る考えを 伺います。	

洞爺湖町議会平成29年6月会議一般質問

質問議員	件名	質 問 要 旨	備考
2番 越前谷 邦 夫	1 洞爺湖観光の 更なる躍動をめ ざして	洞爺湖の魅力は北海道らしさを感じる風景である。洞爺湖観光に訪れる外国人観光客は急増しているが国内旅行者は減少している。世界経済の変動によっては左右される観光産業だけに磐石な基礎づくりが求められる。その展望と対策について伺う。 2020年には白老ポロト湖畔に国立アイヌ民族博物館、国立民族共生公園が誕生する。アイヌの尊厳を尊重し、アイヌの歴史、文化等を復興するナショナルセンターとして民族共生象徴空間が整備される。旅行者、修学旅行客の対策を伺う。 サイクリング観光推進に向けて「とうや湖ぐるっと一周線」整備促進と官民が連携した取り組みをどう発展させようとしているのかを伺う。	
	2 道道洞爺湖登 別線中央通の交 通安全対策につ いて	道道洞爺湖登別線3・4・3眺湖通が完成し、 大型トラック等が頻繁に道道洞爺湖登別線中央 通を走行している。交通安全対策として、横断 歩道、信号機のすみやかな設置、見通し等につ いて公安委員会、関係機関等への要望強化を図 るべき。その現況はいかに。	